

がん患者さんにご家族のための

ピア・サポーターズ サロンちば

がん経験者であるピア・サポーターが「仲間」として患者さんやご家族の悩みを聞いたり、体験をお話する場です。少人数でお話しやすい雰囲気です。

申込み不要。
開催時間内のご都合のよい時間にお越しください。

開催日：平成29年8月2日（水）

時間：午前10時～午後3時

開催場所：さんむ医療センター

南棟6階大会議室（山武市成東167）

◆ JR成東駅より徒歩15分（基幹バス・タクシー約5～6分）

参加するピア・サポーターの略歴とメッセージの一部です
（都合により参加者が変更となる場合がありますので、ご了承ください）

父は胃がん、母を多発性骨髄腫で亡くし、家族として精一杯の事をしたつもりでした。自分のがんになり、初めて本当の意味で病人の気持ちを理解することができました。（50代女性、胃がん）

乳がんで全摘手術と抗がん剤治療を経験し、引きこもりの時期もありました。多くの仲間にも助けられ、今日も活動しています。私たちと話してみませんか？（60代女性、乳がん）

30代で子宮・卵巣リンパ節の切除手術を受けました。病気のことを人に話すのをためらう気持ちも分かりますが、同じ病気の人と話すことで私はとても楽になりました。患者同士でたくさんお話ししましょう。（40代女性、子宮頸がん）

「がんです。」と言われた日の事を昨日のこのように覚えています。たくさんの人に支えられて今日までできました。あなたのこれまでのこと、これからのこと、気持ちを言葉にしてみませんか。（60代女性、大腸がん・乳がん）

お互い仲間です。気楽に語り合いましょう。（大腸がん・肺がん70代男性）

同時期に夫は肺がん、私は乳がんの手術を受けました。ひとりで悩まないでお話も聞かせてください。（60代女性、乳がん）

胃がんの手術を経験しました。気持ちが落ち込んだ時期もありましたが、今は前を向いて考えられるようになりました。食事にかかる時間と量については今でも気をつけています。仲間としてお話ししましょう。（60代男性、胃がん）

お問い合わせ さんむ医療センター地域医療連携室 0475-82-2521(代)
千葉県地域統括相談支援センター 043-264-5431(内線2530)